



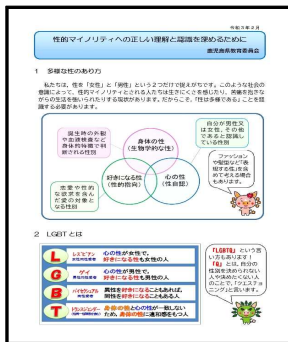
性の多様性を尊重する学校づくりを!



人権同和教育課

リーフレット「性的マイノリティへの正しい理解と認識を深めるために」の活用を!

性的マイノリティとされる児童生徒への対応について、年々相談件数が増加していることを受け、令和3年2月にリーフレットを作成し、県のホームページに掲載しています。



【内容】

- 1 多様な性のあり方
- 2 LGBTとは
- 3 性的マイノリティとされる児童生徒への対応
- 4 相談窓口

リーフレットを活用するにあたって

リーフレットには、性的マイノリティとされる児童生徒に対する支援例を示してあります。大切なのは、その対応を参考にしつつも、そのまま自校の児童生徒に当てはめるのではなく、児童生徒の悩みや不安に寄り添い、十分に思いを聞いた上で、**個別に対応していく**ことです。本人や保護者の心情等に配慮しながら、その時々児童生徒の状況に応じた支援を行ってください。

また、支援にあたっては相談を受けた職員のみで対応するのではなく、**管理職を中心としたチームで対応すること**が求められます。そのため、日頃から、相談体制を整えておく必要があります。

リーフレットの活用方法について

リーフレットを全職員に配布し、読み合わせを行います。その際、児童生徒や保護者への対応時に配慮すべきことや注意が必要な点について、共通理解を図ってください。

その後、自校の相談体制等について確認し、見直すべき点や新たに付け加える点などを話し合います。今現在、性的マイノリティとされる児童生徒を把握していない場合でも、「自校にも様々な悩みや苦しみを抱えている子どもがいるかもしれない」という認識をもつことが大切です。

Mom!の姿勢で相談しやすい環境づくりを。



性の多様性に関する取組を紹介!

性の多様性について理解を深める様々な取組がなされています。その一部を紹介します。

【子どもの人権プロジェクト推進校 南大隅町立第一佐多中学校】



授業風景

人権週間に合わせて、3学年合同授業を4回実施し、性の多様性についての理解を深めました。

生徒は、性的マイノリティについて学び、性的マイノリティ当事者の心境を想像した上で、一人一人ができることについて考えました。

学習の様子は、佐多小学校の職員も参観しました。その後、小中合同研修を実施し、連携を深めました。



小中合同研修

【鹿屋市人権同和教育担当者会】

本課講師による研修の中で、性的マイノリティ当事者の思いが綴られた文章を読んで、安心して学校生活を過ごすために学校でできることを考え、性の多様性を尊重する学校づくりについて意見交流しました。



交流の様子

〈参考とした資料〉「平成31年度版 仲間づくり」

- ワークシート「今、自分たちにできること」(p37)
- 「多様な性を知る～人の数だけ性は存在する～」(p38)

主な相談窓口

- 県中央児童相談所 ☎099-264-3003 ☎099-275-4152 (子ども・家庭10番)
- 県精神保健福祉センター ☎099-218-4755
- 鹿児島県方法務局 ☎099-259-0680
- かがしま子供SNS相談・通報窓口
- 24時間子供SOSダイヤル ☎0120-0-78310
- 子どもの人権110番 ☎0120-007-110
- かがしま教育ホットライン24 ☎0120-783-574 ☎099-294-2200

LINE Web

